

## 第2学年1組 算数科学習指導案

1 単元 長さ（本時3／9）

2 本時の目標

30 cmものさしの特徴を探し出す活動を通して、目盛りを正しく読むことができる。

（知識・技能）

3 展開

段階	児童（生徒）の活動	教師の活動
導入 (5)	1 はがきの長さをはかる。 ・ 1 4 cmより大きいよ。 ・ 1 5 cmよりは小さいな。	・ 何cm何mmまであるはがきを提示し、cmしか測れない紙ものさしを使うことで、mmへの意欲がもてるようにする。
課題 (3)	2 本時の学習課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">1 cmよりみじかい 長さは、どうやってあらわすといいのか かんがえよう。</div>	
展開 (32)	3 30 cmものさしを見て、気づいたことを発表する。 ・ 1 cmより小さい目盛りがあるよ。 ・ 黒い丸があるよ。 4 1 mmが何個分で1 cmになるかを数え、確認をする。 ・ 1 mmが10 こで1 cmだよ。 ・ 1 mmが10 こで10 mmになるね。 4 ものさしを使ってはがきの長さを測る。 ・ 14 cmと1 mmが8 こ分あるよ。 ・ 14 cm 8 mmだよ。 5 練習問題に取り組む。	・ 小さい目盛りについての発言が出たところで、目盛りの数がいくつあるのか数えるように促す。  ・ ものさしを拡大したものを黒板に掲示し、一緒に数えることで、1 mmが10 個で1 cmと分かる。  ・ mmの書き方を、マス目の入った小さな黒板で示すことで、マス目に気を付けて正しく書くことができる。  ・ 誤差が生じないように、ものさしの端とはがきの端を合わせるように伝える。  ・ cmとmmが混同しないようにするために、cmで測定し、測れない部分をmmで測定するように伝える。  ・ つまづいている子には、教科書を使って目盛りの読み方を確認し、一緒に取り組む。
整理 (5)	6 本時の振り返りをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">・ 1 cmよりみじかい長さは、mmであらわすことが わかったよ。 ・ ほかのものも はかってみたいな。</div>	・ 本時で学んだことを活かして、ほかのものも測定したいという意欲について記述している子を称賛する。

4 評価

・ 小さい目盛りが10 個分で1 cmになることを理解し、ものさしの目盛りを正しく読むことができたか。  
（活動4，5の記述から）